

科研用

オーダーメイド ソフトウェア・ システム開発

適
正
価
格



ソフトウェア・システム開発の流れ

1



研究内容や開発したいソフトウェア・システムのヒアリング

2



要件定義・ご提案

3



制作

4

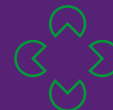


チェック

5



納品



最適のソリューションで
研究を支援します

低コストでスピーディーな
文教向けシステム開発

そうりゅうしゃ

SORYUSHA

株式会社想隆社



<https://soryu-sha.jp/>

dev_order@soryu-sha.jp

研究に必要な様々なご要望にお応えします。

自然科学系

観察対象の生物を自動撮影したい。



情報学系

実験に必要なIoTのシステム一式を開発したい。



語学教育

語学研究のための学習者の発音の判定を行いたい。
判定基準は大学でご用意ください。



スポーツ科学

視線センサーから取得したデータをグラフィカルに視覚化するシステムがほしい。



法学系

XMLのデータから判例検索できるシステムがほしい。



医学系

睡眠の質を測定する問診システムがほしい。問診から統計解析もしたい。



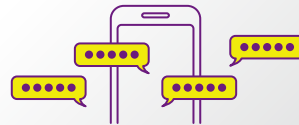
情報教育

プログラミング言語をステップバイステップで習得できるe-Learningシステムがほしい。



語学教育

LINEで毎日定刻に単語と聞き取りの問題を送るミニテストボットがほしい。



そうりゅうしゃ

文教向けシステム開発は想隆社にご相談ください

想隆社とは？

2021年3月まで7年間、明治大学の研究成果活用促進センターに入居し、大学において最先端研究をビジネス化してきました。文教向けシステム開発を得意とし、e-Learning、電子書籍、アクセシビリティについて研究開発やコンサルティングを行っています。会社規模は小さいながら、フルスタックエンジニアを原則とするため、お客様のヒアリングから開発までを社内だけで完結させ、通常の開発の何分の一のコスト、人員、時間で解決が可能となっています。

プロトタイプ開発

新規サービスの試作や科学研究費でのオーダーメイド開発まで対応します。

コンサルティング

DXから既存システムのリプレースまでアドバイスします。

システム開発

大規模から小規模まで、設計から納品を一貫して自社開発します。

アクセシビリティ対応

視覚障がい者向けのシステム開発や既存システムの対応を行います。



SORYUSHA

株式会社想隆社

- 早稲田本社
〒169-0051
東京都新宿区西早稲田 1-22-3
早稲田大学アントレプレナーシップセンター 12 室
- 中野事務所
〒165-0026
東京都中野区新井 1-1-16 アーバンプラザ 201

✉ dev_order@soryu-sha.jp

🌐 <https://soryu-sha.jp/>

☎ 03-5860-0250

📞 03-5860-0220

お問い合わせ

